

日本共産党 前杉並区議会議員

X(旧 Twitter)@akikocurry

プレずに平和。
まっすぐ、くらし。



のがき
野垣あきこと
まちづくりカフェ

HPはコチラ



2026 年9月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ！

杉並区議会第3回定例会に向けて

区長記者会見 災害や物価高騰対策など補正予算も



9月1日、第3回杉並区議会定例会に先立ち、岸本聡子区長は記者会見を開き、補正予算の概要などを発表しました。

この間の台風・大雨の被害状況を報告

岸本区長は、始めに8月の台風・大雨についての区内の被害状況を報告しました。その上で、大雨の時は、風呂や洗濯で大量の水を流すことを控えるなど、家庭でできることを紹介しました。

一般会計補正予算(第3号)

熊本地震や豪雨災害、長引く物価高騰を受け、災害対策と物価高騰対策を中心に一般会計補正予算(案)が発表されました。

予算総額は83億178万3千円、18事業が対象です。避難所の環境整備として、各地域区民センター7カ所と区役所に災害対策用シャワーセットを配備します。

中小企業・福祉施設への支援

中東情勢・物価高騰の影響を受ける区内中小企業の資金繰りの支援として、融資を

受ける中小企業が負担する信用保証料について、区が全額補助します。

介護事業所や保育所等には、食材料費や光熱費を補助します。

外部専門人材の登用

企業や自治体では、災害や感染症、事件や事故など、これまでの対応に加え、昨今はAIの進展や情報リテラシー、偽情報や誤情報などへの対応も求められます。

区政運営におけるこれらのリスクについて、専門的見地で情報を整理し、意見を分かりやすく伝え、助言等を受ける「リスクコミュニケーションアドバイザー」を外部から登用します。

不登校対策の方針策定へ

不登校児童・生徒が増加しており、その要因や背景は複雑化・多様化しています。

区は、来年の3月に子どもの育ちと家庭を支える「(仮称)学びとつながり基本方針」の策定をめざし、教育委員会に担当部署を創設しています。

補正予算は9日から始まる第3回杉並区議会定例会で提案、審議されます。会見の動画(質問も含め約70分)は右からご覧ください。



被災地支援に全力を

熊本地震緊急募金 田村委員長が被災地に届ける

7月に発生した熊本地震により被災されたみなさんに、心からのお悔やみとお見舞い申し上げます。

日本共産党は、街頭などで緊急募金を呼びかけています。



杉並でも緊急募金に取り組んでいます

私も、8月2日に、荻窪駅北口で後援会員のみなさんと一緒に緊急街頭募金に取り組み、一時間で57,504円のご協力をいただきました。

参加した方からは、「募金をしてくださった女性が少しですが、田舎が熊本なので」と。募金活動をしてくださり有りがとうございますと言われました。明後日、熊本に行ってくる予定です。本当に考えさせられる、他人事ではない救援活動となりました。」と感想が寄せられました。

杉並区内での共産党の取り組んだ募金活動には、9月5日現在327,099円が寄せられています。

田村委員長らが募金を県・宇土市に

8月7日、共産党の田村智子委員長と国会議員団らは、熊本県庁と宇土市役所を訪問し、熊本地震救援募金を手渡しました。

この日に届けた救援募金は1次分で、全国からは約2,400万円が集まっています。

杉並区内でも、8月5日までに寄せられた248,044円の募金を1次分として中央委員会に送金しました。

宇土(うと)市では、光井正吾市長と懇談

し、被災地の現状や要望を聞き取りました。仁比聡平参院議員と田村貴昭前衆院議員、党熊本県委員長と副委員長、党市議が同席しました。

光井市長は、家屋被害が1,500棟に上り、「ボランティアなどの人手が足りない」と語りました。独居高齢者が多く、在宅で過ごす人や車中泊する人への支援が行き届かないのが課題だと説明。県は、断水は解消したと発表したが、完全に復旧せず漏水を確認している地域があるとし、「ぜひ現状を国や県に伝えてほしい」と述べました。

田村氏は「国と県の支援強化が急務だ」と述べるとともに、避難所の改善などに向け意見交換しました。

熊本県庁では府高隆知事公室長が応対。田村氏は、災害関連死を起こさないための対策は急務だとして、国と県が責任をもち、発災後48時間以内とされている段ボールベッドの設置、食事の改善などの課題を一気に解決することが必要と強調。また、介護施設などの状況把握、子どもや女性への性暴力被害の防止なども求めました。



▲光井正吾市長(左から3人目)に救援募金を手渡し、(右から)松岡勝県委員長、東なつこ県副委員長・県議予定候補、田村智子委員長、福田けい一市議、(左から)田村貴昭前衆院議員、仁比聡平参院議員=7日、熊本・宇土市役所「しんぶん赤旗」より

無料で設置の地域も！感震ブレーカーの設置を広げよう

杉並区では、首都直下地震の発生に備え、出火防止対策に生かすために、感震ブレーカーの設置支援事業を行っています。

党区議団は、木密地域が多い杉並区で、電気火災を防止するための有効な手段として、前区政時代にいち早く質問で取り上げ、この制度を実現させました。

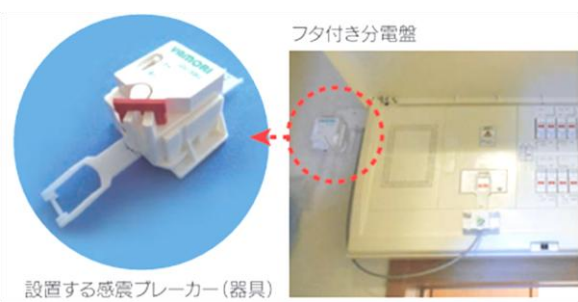
都市部では地震で火災が起きやすい

7月の熊本地震後も、全国で地震が相次いでいます。

関東でも、8月23日の深夜2時に茨城県を震源とする震度5弱の地震が発生し、杉並区では震度4の揺れを観測しました。

都市部では、大規模地震の被害に重ねて火災が発生しやすく、その6割以上が電気火災と言われています。地震発生時に外出していたり、避難時にブレーカーを落とし忘れると、停電が復旧した際に、電源が入ったままの家電製品や電気コードのショートなどによって「通電火災」が起きやすくなります。

大規模地震の発生時に、感震ブレーカーが自動的に作動し、ブレーカーを落とすことで火災を予防することができます。



▲「感震ブレーカー」とは、震度5強以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落とし、電気を止める装置です。作動震度は強弱2段階の切替【震度5強／震度6弱】の設定が可能です。

どうすれば設置できる？

感震ブレーカーの本体は、市販では3,000～5,000円程度ですが、購入にかかる費用は杉並区が負担します。申請は一世帯につき1回です。

設置の費用は、65歳以上の高齢者のみ世帯や障害者のいる世帯は無料、一般の世帯は2,000円です。

ただし、火災危険度ランク4以上に該当する地域（天沼1・2丁目、本天沼1・2丁目など）では、一般の世帯でも無料になります。

申請および審査後、協定を締結している小規模建設事業団体連絡会の事業者が訪問し、簡易型感震ブレーカーを分電盤に設置します。

制度の詳細は、左の二次元コードか、杉並区役所西棟6階の危機管理室防災課
☎03-5307-0702
まで、お問い合わせください。

昨年からは電子申請も可能となりました。左下からアクセスできます。

申請から設置までの流れ

申請書を出す

↓

審査後、承認通知書を発送

↓

設置業者と工事などの日程調整

↓

立ち合いのもと設置工事

↓

設置料金を払う

制度の詳細（区HP）

電子申請フォーム▼

核兵器のない世界と非核三原則の堅持求める意見書

6月12日、杉並区議会で「核兵器のない平和な世界に向け、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准に向けた環境整備と非核三原則の堅持を求める意見書の提出を求める陳情」が採択されました。

自民、国民、参政、維新などが反対

陳情への賛否は下の通りで、賛成31、反対14で採択されました。陳情採択に続いて、議員提出議案による同趣旨の意見書も可決され、杉並区議会として日本政府に意見書を提出しました。右からご覧になれます。



4年前の陳情は不採択に

原水爆禁止署名運動発祥の地である杉並では、被爆者や多くの住民が核兵器廃絶を求めて活動してきました。

2024年の「杉並区議会が日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書の提出を要請する陳情」は、賛成21、反対26で不採択でしたが、今回ついに採択へと結実しました。被爆者をはじめ、核兵器のない世界を

願う杉並区民のみなさんの、長年にわたる粘り強い運動の成果です。

2017年に核兵器禁止条約が国連で採択されてから9年、発効から5年が経ち、締約・署名国は100カ国となりました。唯一の戦争被爆国の日本が、核廃絶を目指し条約に参加することが、核廃絶の実現に向けて何よりも重要です。

高市政権で高まる平和への危機感

高市首相は、平和祈念式典の挨拶で、非核三原則をこれからも堅持するとは言わず、靖国神社に玉串料を奉納。憲法9条の改悪にまで手を付けようとしています。

核兵器と戦争のない世界のために、今こそ憲法を守ろうの声を広げましょう。

■『8陳情第11号 核兵器のない平和な世界の実現に向け、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准に向けた環境整備と非核三原則の堅持を求める意見書の提出を求める陳情』を【採択】とすることに対する賛否（賛成31：反対14／可決）															
会派 人数	自民	共産	公明	立憲	シ 杉	維 無	無 都	安 心	参 政	革 新	自 由	杉 わ	無	杉 ク	f r
賛否	×	○	○	○	○	○2 ×1 議長1	○	○	×	×	×	○	○	×	×
・【賛否】○／賛成、×／反対、退／退席、欠／欠席。「維無」は1名が議長の為。賛否は3名のみ表明。 ・【会派の正式名称】自民／杉並区議会自由民主党、共産／日本共産党杉並区議団、立憲／立憲民主党杉並区議団、公明／杉並区議会公明党、シ杉／シスターフッド杉並、維無／維新・無所属議員団、無都／無所属・都民ファーストの会、安心／安心・安全杉並の会、参政／参政党杉並、革新／都政を革新する会、自由／日本自由党杉並、杉わ／杉並わくわく会議、無／無所属（堀部）、杉ク／区政杉並クラブ、fr／far right、国民／杉並区議会国民民主党、杉立／杉並区議会立憲民主党。（2026(R08)年6月12日現在）															

【あきづの部屋】

今年のお盆は雨が続き、水害也多発しましたが、みなさんはしっかり休めましたか？私は、前から行きたいと思っていた日本民藝館に行ってきました。「無名の職人による平凡な下手ものにこそ非凡な美が宿る」というのが創設者の柳宗悦と民藝運動の主張だそうです。超有名な目玉作品を観に行く！というよりは、親しみがある、素朴、実用的な作品や、空間、陳列、建物等、ミュージアム全体を楽しむという感じ。興味のある方はぜひ一度、足を運んでみてください。 日本民藝館公式サイト→